



保護者の皆様には、新型コロナウイルス感染症に関しまして先日よりご心配とご苦勞をおかけしております。学校からの急な連絡にもかかわらずご協力いただきました。またたくさんの労いのお言葉に胸が熱くなりました。

学校では出席停止でお休みしている児童が多く、なかなか揃いませんが、それでもみんな元気に笑顔で過ごしています。けんかやトラブルもほとんどなく落ち着いた生活で、子どもたちなりにこの非常事態を真摯に受け止め、頑張ってくれているようです。本当に気持ちの良い子供たちです。

学校では更なる感染予防対策や消毒等を引き続き徹底していきます。各ご家庭にもご負担をおかけしますが、次のことにご協力ください。



児童に風邪症状があった場合、軽微なものでも自宅で待機（出席停止）をお願いいたします。その場合は、兄弟姉妹も自宅待機（出席停止）となります。

また、学校で朝から健康観察をしていますが、「頭が痛い」「鼻水が出る」「咳が出る」（アレルギーや喘息を除く）といった症状を訴えた場合、熱はなくても兄弟姉妹共にご家族の方にお迎えに来ていただいています。

身近に感染者がいらっしゃったり、感染が気になったりされる方は、以下のところにご相談ください。発熱（37.5度以上）の場合には、病院にあらかじめ連絡をされてから受診してください。

* 受診・相談センター
* 一般相談窓口

0120-071126
(0956)25-9809

ピンチこそチャンスに～今大切なことを考える～

このピンチに何ができるか。職員・子供たちと心をつなぐ一丸となって乗り越えるよう努力しています。

○ 心が育つチャンス

感染したらどんなにつらいでしょうか。どんな気持ちでしょうか。「熱が出て辛い」だけでなく「友達はどう思うかな?」「避けられたりしたらいやだな」などと様々に不安な気持ちになるでしょう。また、様々な理由で長らく出席できなかった子供たちもいます。「久しぶりに学校に行ったらみんなからどう言われるだろう?」そういった相手の気持ちを推し量り（想像し）思いやること。それが今の子供たちにはとても大切な経験になります。思いやって相手の心に届くやさしい行いができると、それは子どもの心を更に進化させます。やさしい言葉や態度を相手から喜んでもらったり、大人から褒められたりすれば、子どもの心は大きく成長するでしょう。



ある時、やっと登校できた女の子がいました。その日はお弁当の日。久しぶりの友達との時間がうれしくてたまりません。ところが、兄弟姉妹の風邪症状で急遽早引きになりました。その子は帰りたくなく、悲しくて泣き出してしまいました。その様子を見たクラスの子供たちが口々に声を掛けていましたが、ある男の子が「その気持ち、わかるよ」と声をかけてくれたのです。寄り添うその男の子とクラスの子供たちの優しさに、思わず感動してしまいました。

○ できないことができるチャンス～オンライン授業～

子供たちが揃わないから授業ができない・・・ではなく、揃わないことをチャンスに、本校のクラス担任はタブレットを使って様々なチャレンジをしました。

普段は「Google」の「クラスルーム」という機能を使って子供たちとメッセージのやり取りをし、課題を出したり受けたりしながら、長期休みの子供たちと交流を続けてきました。

そこで、次の段階「オンライン授業」にチャレンジです。子供たちにクラスルームでメッセージを送り、気づいた子供たちとオンライン授業（正しくはオンライン授業の試行）にチャレンジしたのです。

お休みしている子供たちの顔が映った時は、皆大喜びでした。学校と家庭とが繋がっていると、休んでいても不安感が和らぎますね。

学年の発達段階によって様々ですが、お弁当の日にお弁当の写真を書いて交流した学級もありました。オンラインでは通常のように黒板を映しても字がよく見えないので工夫も必要です。いろんな課題も見えてきました。

パソコンが得意な教師も、私のように得意ではない教師も、この機会に何ができるだろうと試行錯誤しながらがんばっています。



2月2日 全校集会をオンラインで行いますよ！

2月の全校集会は、この状況を利用して校長室と各教室・お休みをしている子供の家庭を繋いでオンライン集会にチャレンジしてみます。うまくいかないかもしれませんが、その時は許してください。練習した後の本番です！是非参加してください。

2月1日（火） 8：25～ 繋がるかどうかの確認

2月2日（水） 14：25～ オンラインでの全校集会

（設定等詳しくは後ほどご連絡いたします。）

お弁当の日 ご協力ありがとうございました。



1月27日は「お弁当の日」でした。お忙しい中朝早くから作っていただいて、本当にありがとうございました。子供たちはとても喜んでいました。それぞれ発達段階に合わせてお弁当作りに関わったものと思います。「僕、卵焼きを切ったよ」（キャラ弁かな？）「お弁当を詰めました。」「自分で作りました」などとそれぞれでしたが、食べている顔は幸せそうでした。

全員そろわず、どのクラスも黙食でいつもより寂しいお弁当の日でしたが、心に残る一日になりました。ご協力ありがとうございました。